

今日は何の日

今日は何の日	1
1. 倉敷天領夏祭りの日(7月下旬の象徴)	1
2. 最上稲荷「八大龍王 夏季大祭」(水の祭典)	1
3. 岡山国際サーキット「スピードフェスティバル」の日	2
1番についてもう少し詳しく教えて	2
歴史の背景:なぜ「天領」なのか?	2
最大の見どころ:2つの「代官ばやし」	2
街の魅力を再発見する一日	2
何時ごろ どこに行ったらいい	3
1. どこに行けばいい?(主な会場)	3
2. 何時ごろに行けばいい?(おすすめスケジュール)	3
お出かけの際のアドバイス	3
まとめ	4
1. 倉敷天領夏祭りとは?	4
2. どこで行われるの?(会場)	4
3. 何時ごろに行けばいい?(見どころスケジュール)	4
4. お出かけのワンポイント	4

本日、7月20日ですね。本日付(2026年7月20日)の出来事や、この時期に岡山県で広く親しまれている「この日・この時期ならではの」歴史や行事、記念日を3つご紹介します。

1. 倉敷天領夏祭りの日(7月下旬の象徴)

岡山県の夏の風物詩といえば、倉敷駅前を中心に開催される「倉敷天領夏祭り」です。

直近の土曜日(2024年の7月20日など)に開催されることが多く、地元の夏の始まりを告げる日として定着しています。

- 選ばれている理由(由来):
- 江戸時代、倉敷が幕府の直轄地である「天領」として栄えた歴史にちなんでいます。昭和46年(1971年)に始まった盆踊り大会が発展したもので、市民が一体となって踊る「代官ばやし」や「OH!代官ばやし」で街が熱気に包まれます。

2. 最上稲荷「八大龍王 夏季大祭」(水の祭典)

岡山市北区にある日本三大稲荷の一つ、最上稲荷(妙教寺)では、毎年7月20日に「八大龍王(はちだいいりゅうおう)夏季大祭」が執り行われます。別名「水の祭典」とも呼ばれる、夏の大切な伝統行事です。

- 選ばれている理由(由来):
- 最上尊の脇神(わきがみ)であり、水を司る神様である「八大龍王」を称えるお祭りです。本格的な夏を迎えるこの日に、水難退散、五穀豊穡、除災得幸を祈願します。本滝の清水に神輿(みこし)をうたらせ、参拝者が素足で水を渡る「法水(ほうすい)渡り」が行われる、水に感謝

を捧げる特別な一日です。

3. 岡山国際サーキット「スピードフェスティバル」の日

モータースポーツの街、美作（みまさか）市にある岡山国際サーキットでは、海の日（7月20日）になる年が多いです）に「SPEED FESTIVAL（旧：ティーポ・オーバーヒート・ミーティング）」という真夏のビッグイベントが開催されます。

- 選ばれている理由（由来）：
- 自動車雑誌が主催する、クルマ好きが「集い、走り、語る」初夏の恒例サーキットイベントとして長年定着しています。国内外のクラシックカーから最新のスポーツカーまでが集結し、サーキットが熱いエキゾーストノート（排気音）に包まれる、岡山発の「大人のクルマ祭り」の一日です。

歴史ある天領の記憶、水を大切にする伝統、そして現代の熱いサーキットイベントと、岡山の多様な魅力が詰まった一日ですね。

1 番についてもう少し詳しく教えて

倉敷の街が一年で最も熱く盛り上がる「倉敷天領夏祭り」について、その歴史や見どころをさらに深掘りしてご紹介します。

歴史の背景：なぜ「天領」なのか？

江戸時代、倉敷は江戸幕府の直轄地である「天領（てんりょう）」でした。物資の集散地として、また高梁川の水運と瀬戸内海の海上交通を結ぶ要所として、代官所が置かれ、周辺の農村や商業の中心地として大いに栄えたのです。

この歴史的な誇りと記憶を地域の活力に繋げようと、昭和46年（1971年）に始まったのが「倉敷天領夏祭り」です。美観地区からもほど近い、倉敷駅前中央大通りを主会場に、街全体が特別な活気に包まれます。

最大の見どころ：2つの「代官ばやし」

お祭りのハイライトは、数千人規模の市民がチーム（踊り連）を組んで大通りを練り歩く「大踊り」です。ここには、時代の変化を映す2つの名物曲があります。

- 伝統の「代官ばやし」
- お祭り開始当初からの伝統的な音頭です。優雅で落ち着いた情緒があり、揃いの浴衣や法被（はっぴ）に身を包んだ踊り手たちが、美しく息の合った所作を披露します。どこか懐かしく、天領時代の粋な風情を感じさせる踊りです。
- 躍動する「OH!代官ばやし」
- 平成に入ってから誕生した、サンバ調のアップテンポでエネルギッシュなアレンジバージョンです。学生や地元の企業、有志のグループなどが、それぞれ趣向を凝らした衣装やダイナミックな振り付けで参加します。沿道の観客も巻き込むような、現代的な熱気と一体感が魅力です。

街の魅力を再発見する一日

当日は、踊りだけでなく、勇壮な「倉敷天領太鼓」の演奏が響き渡り、地元小中学生による音楽パ

リードなどもお祭りに華を添えます。

普段は落ち着いた佇まいの倉敷の街が、この日ばかりは真夏の熱気に満ちあふれ、世代を超えた地域の人々の繋がりを実感できる特別な一日となっています。

何時ごろ どこに行ったらいい

2026年の「倉敷天領夏祭り(第53回)」は、7月25日(土曜日)に開催されます。

メインの会場やおすすめの時間帯、見どころに合わせた行き先をまとめましたので、お出かけの参考にしてください。

1. どこに行けばいい？(主な会場)

お祭りの中心となるのは、**JR倉敷駅**の南口からまっすぐ伸びるメインストリート「**倉敷中央通り**」です。

この通りが夕方から歩行者天国になり、すべてのメインイベントがここで繰り広げられます。

特に注目したいスポットは以下の通りです。

- 倉敷中央通り(駅前～倉敷市立美術館あたり)：踊り連が練り歩くメインロードです。
- あちてらす倉敷(特設ステージ)：駅前すぐの複合施設です。太鼓の演奏や各種お披露目、表彰式などが行われます。
- 倉敷市バス専用駐車場周辺：「昔なつかしい夜店」が並ぶエリアで、お祭り気分を味わうのにぴったりです。

2. 何時ごろに行けばいい？(おすすめスケジュール)

お祭りの各種行事は**16:30～20:40**頃にかけて行われます。ご自身の目的に合わせて時間を合わせてみてください。

- お祭りの雰囲気をつくり味わい始めたいなら【**16:30～17:00**頃】
 - 16:30から交通規制(歩行者天国)が始まり、夜店もオープンします。
 - 16:40からは「あちてらす倉敷」で倉敷天領太鼓の力強い演奏が響き渡り、お祭りの気分を一気に盛り上げてくれます。
 - 17:00頃からは、倉敷の伝統的な名物である「素隠居(すいんきょ)」(うちわで頭を叩いて無病息災を願うおじいさん・おばあさんのお面をかぶった人たちが中央通りを練り歩き始めます。
- 伝統的な踊りを見たいなら【**18:00**頃】
 - 18:00～18:30に、情緒ある「代官ばやし踊り」がスタートします。揃いの浴衣での美しい集団美を見るならこの時間です。
- 最高潮の熱気と賑やかさを体感したいなら【**19:00～20:40**】
 - 19:00からは、サンバ調のアップテンポな「OH！代官ばやし踊り」が始まります。
 - 最も盛り上がる時間帯で、20:30からのラスト10分間は、会場が一体となる総踊りでフィナーレを迎えます。

お出かけの際のアドバイス

- アクセス：当日は大変混雑し、専用の駐車場はありません。倉敷駅からすぐの場所が会場

ですので、JRなどの公共交通機関を利用して駅に向かうのが一番スムーズで安心です。

- 暑さ対策：真夏の夕方からのイベントですので、まだまだ熱気が残ります。水分補給のための飲み物や、うちわ・扇子などをお持ちになって、無理のないよう涼みながら楽しんでくださいね。

まとめ

これまでの「倉敷天領夏祭り」に関するお話をすっきりと整理しました。お出かけの計画や振り返りにぜひお役立てください。

1. 倉敷天領夏祭りとは？

- 歴史の背景：江戸時代に倉敷が幕府の直轄地である「天領」として栄えた歴史と誇りにちなんで、昭和46年(1971年)に始まった岡山の夏の風物詩です。
- 開催日程(2026年)：7月25日(土曜日)に開催されます。

2. どこで行われるの？(会場)

- メイン会場：JR倉敷駅南口の「倉敷中央通り」(夕方から歩行者天国になります)
- 周辺スポット：
 - あちてらす倉敷(特設ステージ)：太鼓演奏や各種イベント
 - 市バス専用駐車場周辺：昔懐かしい夜店(屋台)エリア

3. 何時ごろに行けばいい？(見どころスケジュール)

お祭りは**16:30～20:40**頃にかけて開催されます。見たい催しに合わせて出かけるのがおすすめです。

- **16:30～**(お祭りの幕開け)：
 - 歩行者天国がスタートし、夜店が開き始めます。
 - 「あちてらす倉敷」で迫力ある倉敷天領太鼓の演奏が始まります。
 - うちわで頭を叩いて無病息災を願う、伝統の「素隠居(すいんきょ)」も登場します。
- **18:00～18:30**(伝統美)：
 - 情緒あふれる上品な佇まいの「代官ばやし踊り」がスタートします。
- **19:00～20:40**(熱気の最高潮)：
 - サンバ調でエネルギッシュな「OH! 代官ばやし踊り」が始まり、街が一番の盛り上がりを見せます。最後は総踊りでフィナーレを迎えます。

4. お出かけのワンポイント

- 移動：駅から目と鼻の先が会場ですので、混雑を避けるためにもJRなどの公共交通機関の利用がスムーズです。
- 対策：真夏の夕方で大変暑くなりますので、十分な水分とうちわなどを持って、涼を取りながら楽しんでください。

倉敷の歴史と現代の活気がひとつになる特別な一日です。どうぞ素敵な夏のひとときをお過ごしください。

さい！